

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス川崎諏訪 1 号館			
○保護者評価実施期間	2024年 12月 8日 ～ 2025年 1月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29名	(回答者数)	28名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 10日 ～ 2024年年 12月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	10名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 1 月 1 5 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	季節感を出した毎月カレンダー制作 保護者の方も持ち帰りを楽しみにしていただいている	毎月テーマを決めて取り組んでいます。数字部分はお勉強として児童に合わせている	今年度のテーマは「技法」で様々な技法を取り入れてきました児童。楽しんで取り組める、児童がやりたいと思える活動にしていこう。
2	グループ別活動	児童全員がグループ別活動ができるように、毎月活動日の工夫をしています。	各グループごとに楽しめるイベントの取り組み、1人1人が笑顔になる取り組みを工夫します。
3	避難訓練	3. 6. 9. 12月を避難訓練月として全児童が訓練に参加できるよう、毎週取り入れています。訓練の様子を保護者様に配布しています。	外へ避難する練習をもう少し取り入れ、いざというときに困らないようにします。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	社会交流	ハロウィンでは近くのお店や町会長のところへ行きましたが、年1回ではなかなか交流とは言えない	年1回だけでなく社会交流の場を設けたいと思います。ご近所の方へのご挨拶から始めていきます。
2	外出の機会が少ない	施設近くの公園や多摩川までのお散歩は行っていますが、車で出かける「外出」をもう少し増やしていきたいと考えています。	月1回の外出を目指して、活発に遊ぶ機会を増やします。また、マナーやルールも同時に学べる場にしていきます。
3	施設がそこまで広くない	児童がブレイルームに全員集まると活動が制限されてしまうことが稀にある。	グループ別活動をすることで、部屋を分けたり、庭を使用することで、充実した活動を可能にしています。